



のびのび千綿っ子

令和5年5月31日(水)

東彼杵町立千綿小学校

TEL : 0957-47-0821

文責：校長 吉永信一郎

校 訓：「明るい学校 のびゆく子ども」

学校教育目標：「千綿を愛し 心豊かで活力に満ち 主体性のある児童の育成」

【学びの習慣化】

5月、子どもたちにとって五月病もなく、概ね元気に登校し、落ち着いて学習ができましたことに安心しております。

コロナ前までは、運動会を10月または5月に行い、茶レンジ発表会を11月に行っていたのですが、コロナ禍では、学校行事の見直しがあり、茶レンジ発表会を行わないようにして、運動会を10月の第4日曜日に設定し3年が過ぎました。このコロナ禍では、学力を上げるチャンスと捉えて、現在のような躍進となりました。もちろん学力向上は、学校行事削減だけの要因ではなく、授業改善であったり家庭学習等の自力解決の充実であったり、または校舎移転であったりということが考えられますが、学習に集中できる環境であったことは、頷けるところです。

アフターコロナである今年度(令和5年度)ですが、準備に相当な時間を要する茶レンジ発表会を再開することは難しいと考え見直し、運動会も午前中開催で十分に目的も達成できると確認できました。従いまして、令和5年度も前年度同様の内容で、学校行事を進めてまいります。もちろん学校行事を減らすと寂しくもありますし、行事本来の学びが損なわれることも承知しておりますが、子どもたちに必要なことは、「学びに向かう力」であり、それを身に付けることができるのは、普段の「授業」です。ですので、1学期に学校行事をできる限り減らして、「学びの習慣化」を大切にしております。運動会を秋に行うのも、そのためであり、安定した学びと学級を築くことが第一と捉えています。しかしながら、学校行事の目的を果たすことで、自治や協働、寛容などの力も育まれますので、今後の成果と課題を踏まえて判断してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。



【3年生の校外学習】

3年生は、社会科及び総合的な学習の時間の授業で、主に東彼杵町を調べまわっていく作業を行います。その中で、お茶のでき方や茶市の様子など、学校周辺の地図作りだけでなく、東彼杵町の産業や人々の暮らしについても学び、ふるさと教育につなげていきます。本町は、授業でスクールバスを利用することができ、容易に校外学習ができるので、生きた学びができるのも有難いです。

5月に茶工場見学に伺い、上千綿製茶協同組合の ** **様、** **様、** **様に製茶の工程を教えてくださいました。

他にも学校周辺の探検や茶市の見学もできました。何気に通りが過ぎたことも、立ち止まってよくよく調べるとそこで営む方々の思いや働きぶりまで理解することができます。行く先々で丁寧に教えていただきました方々、本当にありがとうございました。東彼杵町のことが、ますます好きになりました。



【九電みらい財団「植林活動」体験学習】

5月30日(火)「諫早青少年自然の家」へ4・5年生が行ってまいりました。晴天時でしたら植林活動ができたのですが、あいにくの雨でしたので、室内でのプログラムに変更されました。自然における森林の大切さを学び、森を管理することが、我々の生活に繋がっていることも教えていただきました。間伐材を使つての木工づくりやVR（ヴァーチャル・リアリティ）による木の切り方も学びました。雨で植林活動はできなかったのですが、普段はできない学びができました。これからも、チャンスがあれば積極的に体験活動ができるよう取り組んでいきます。



【6月行事予定】

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	体力診断テスト（4～6年）	13	火	認知症講習会（5・6年）
2	金	知能テスト（3・5年）	16	金	4年長崎市見学
5	月	委員会活動（5・6年）	22	木	地区児童会
6	火	プール清掃（6年）	25	日	長崎っ子の心を見つめる教育週間（7月1日まで）
8	木	長崎県青少年劇場（全学年・総合会館）	28	水	授業参観（道徳）・学級懇談